

「～岩手をこう変えます～私の政策」(要約)

1 私のビジョン

- (1) 地域主権型の社会形成
- (2) 地域資源の潜在力の発揮と連携による自立 等

2 2つの緊急優先課題(前期2年間で最優先に取り組むもの)

- (1) 青森県境産業廃棄物不法投棄事案への取組みと循環型社会の形成
平成17年度までに特別管理産業廃棄物の撤去を完了
被害拡大の防止と排出業者約10,700社の責任の徹底追及 等
- (2) 雇用対策
平成14年度よりサービス関連産業で新たに1万5千人の雇用創出
ベンチャーでの新企業創造による新たな雇用の創出 等

3 7つの重点施策(平成18年度までに実現を図るもの)

- (1) 21世紀型の新しい産業先進県
 - ・ 共同研究企業数を2010年までに現在の4倍にする 等
- (2) 環境首都を目指す環境先進県
 - ・ 新エネルギーの開発・普及促進及び省エネルギーの推進により、2010年までに電力自給率を現在の1/4程度から1/3程度に引き上げる 等
- (3) 新しい時代を担う人づくり教育先進県
 - ・ 小学校1年生について25人を基準とする少人数指導を推進 等
- (4) バリアのないユニバーサル社会先進県
 - ・ 障害者と健常者が地域で共生できるよう新たに障害者福祉作業所20ヶ所、グループホーム40ヶ所を設置 等
- (5) 安心して暮らせる社会先進県
 - ・ 介護老人福祉施設の増設、入所サービスの方針見直しにより重度層の施設入所待機者(希望者)を平成14年度より50%減らす 等
- (6) スローライフを基調とした「食」と「森」先進県
 - ・ グリーン・ツーリズムを進めて、その旅行者を平成14年度より20%増やす 等
- (7) だれでもいつでも情報を受発信できる情報先進県
 - ・ インターネット人口普及率を70%以上、ブロードバンドインターネット世帯普及率を40%以上にする 等

4 行政システムの進化

徹底した顧客主義、外部評価の徹底、現場主義の行政サービス、従来型の縦割り行政の排除により、参加と協働による地域の自立を進める。

5 施策推進のために～本県の財政改革の目指すもの

- (1) プライマリーバランスの均衡の早期達成(平成18年度)
- (2) 「政策形成・予算編成システム」の本格的導入により、予算主義から成果主義・決算主義に転換
- (3) 一般財源を4年間で200億円生み出し、「21世紀夢県土創造枠」として重点化
- (4) プライマリーバランスの均衡達成までの道すじ
 - 事務事業の徹底した見直し
 - 公共事業の投資規模の段階的な見直しによる平準化
平成15年度15%、平成16年度15%と、平成14年度当初予算から30%を段階的に縮小し、決算ベースで平成4年度からの国の経済対策が行われる以前の水準(平成3年度決算ベース)に平準化
 - 補助費、人件費の抑制
 - 出資法人の整理、合理化 等